

2025年8月27日

**大阪府・令和7年度「未来医療情報発信事業」
国内外メディア向け勉強会のご案内**

大阪が拓く未来医療の社会実装への道

～万博で加速するエコシステムの形成と国際展開～

- 日時：2025年9月25日（木）9:30～11:00（9:00受付開始）
- 場所：中之島クロスQrossoverLounge 夢 スタジオ
〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島4丁目3-5 1
- 登壇者：澤 芳樹 氏（一般財団法人未来医療推進機構 理事長）
塚原 正義 氏（京都大学iPS細胞研究財団 研究開発センター長）
羽野 嘉朗氏（厚生労働省 医政局医薬産業振興・医療情報企画課 企画官）
- 開催形式：オンサイト & オンライン同時開催
- ※日本語での説明を海外メディア向けに英語で逐次通訳いたします

大阪府は、2025年9月25日（木）9:30より、「未来医療情報発信事業」の一環として、国内外のメディア様を対象とした勉強会を開催いたします。

本勉強会は、再生医療をベースに“未来医療”分野において世界をリードする都市をめざす大阪府の取組みを発信する場として開催いたします。2024年に開設された未来医療の産業化の国際拠点「Nakanoshima Cross（中之島クロス）」にて、第一線の有識者による講演および対話を通じて、最新の研究・産業化の動向をお伝えいたします。

当日は、世界初の心筋細胞シートによる手術を行った澤 芳樹 氏（一般財団法人未来医療推進機構 理事長）が登壇し、再生医療分野における大阪・関西の優位性、そしてそれを支える産学官連携による“エコシステム型支援体制”の実際と将来像について、お話いたします。特に、世界的な注目を集める「中之島クロス」がどのように研究・臨床・産業をつなぎ、“実装可能な未来医療”を実現していくのかを解説いたします。

また、塚原 正義 氏（京都大学iPS細胞研究財団 研究開発センター長）から、令和7年度 大阪府「未来の医療 Qrossoverプロジェクト補助金※」採択事業である、「再生医療の普及を加速する、製造プロセスにおける低コスト化と高い安全性を実現する技術確立」についての中間発表を行います。
羽野 嘉朗氏（厚生労働省 医政局医薬産業振興・医療情報企画課 企画官）からは、創薬力強化に向けた政府の取組についての講演を実施したのち、クロストークも予定しております。報道関係者の皆様に、未来医療分野の現状・課題・社会実装への理解を深めていただく絶好の機会かと存じます。

※中之島クロスでの共創によるリーディングプロジェクトの創出支援事業

大阪・関西万博も開催中で、本勉強会は大阪府が主催する「未来の医療EXPO」「大阪・未来医療フォーラム」などの大型施策と連動する、報道・取材への実務的な“入り口”として位置づけております。

ご多用の折とは存じますが、ぜひご参加・ご取材を賜りますよう、ご案内申し上げます。

<本件に関する問い合わせ>

「未来医療情報発信事業」（国内外メディア向け勉強会）広報事務局
佐藤（070-1288-6422）・北岡（070-1288-6436）・リアル（080-3315-8194）
TEL：03-6427-1627 FAX：03-6730-9713 E-Mail: contact@kartz.co.jp

開催概要

日時：2025年9月25日（木）9:30～11:00(9:00受付開始)

形式：（1）会場での参加 定員24名（先着順）＊1（2）オンラインでの参加＊2

＊1 会場の定員を超える場合は、代表者1名でのご参加を前日までをお願いすることがございます。予めご了承ください。

＊2 オンライン参加の方にはURLを開催前日までに別途メールにてご案内いたします。

＊3 日本語での説明を海外メディア向けに英語で逐次通訳いたします。

会場：Nakanoshima Qross2階「Qrossover Lounge 夢」スタジオスペース
〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島4丁目3-5 1

お申込み方法：お手数ですが、**2025年9月24日（水）17:00**までに、必要事項をご記入のうえ、メールアドレスかFAXの返信、もしくはフォームへの入力にてお申込みください。
※詳細は3ページをご確認ください。

時間帯（目安）	セッション	登壇者	トークテーマ
9:30～ 9:35	主催者あいさつ	大阪府 商工労働部 成長産業振興室 未来医療産業化推進監 奥村 健志	主催者あいさつ
9:35～ 9:50	基調講演	澤 芳樹 氏（一般財団法人未来医療推進機構 理事長）	「中之島クロスとは何か？」－世界水準の医療ディープテック拠点を目指す中之島クロス
9:50～10:05	発表	塚原 正義 氏（京都大学iPS細胞研究財団 研究開発センター長）	QrossOverプロジェクトの中間発表 「再生医療の実用化・一般化に向けて」
10:05～10:20	特別講演	羽野 嘉朗氏（厚生労働省 医政局 医薬産業振興・医療情報企画課 企画官）	創薬力強化に向けた政府の取組について 大阪・関西の役割
10:20～10:50	クロストーク	パネリスト ・澤 芳樹 氏 ・羽野 嘉朗氏 モデレーター ・日本経済新聞社 編集委員 安藤 淳氏	「大阪モデルは世界に広がるか？」 －国境を超える未来医療エコシステムの可能性

個別取材（要事前予約）

登壇者プロフィール



一般財団法人 未来医療推進機構 理事長
大阪けいさつ病院 理事長・院長
大阪大学 名誉教授
澤 芳樹 氏

1980年大阪大学医学部卒業後、同大学医学部第一外科に入室。フンボルト財団奨学生としてドイツMax-Planck研究所心臓生理学部門、心臓 外科部門に留学。大阪大学大学院医学系研究科 外科学講座 心臓血管・呼吸器外科主任教授、大阪大学附属病院未来医療センター長、大阪大学医学部長、日本再生医療学会理事長、日本胸部外科学会理事長などを歴任。現在は、一般財団法人未来医療推進機構理事長、大阪けいさつ病院院長、大阪大学名誉教授。2027年には第32回日本医学会総会会頭も務める。2020年紫綬褒章 受章



京都大学iPS細胞研究財団
研究開発センター長 理学博士
塚原 正義 氏

1986年 東北大学理学部生物学科 卒業
1988年 東北大学大学院理学研究科 修了
同年 キリンビール株式会社入社
2017年 京都大学iPS細胞研究所 細胞調製施設 製造統括責任者 特命教授
2020年 京都大学iPS細胞研究財団 研究開発センター センター長
現在に至る



厚生労働省 医政局 医薬産業振興・医療情報企画課 企画官
羽野 嘉朗氏

2004年厚生労働省入省、医政局総務課、社会・援護局保護課、保険局国民健康保険課、在中国日本国大使館、老健局総務課、健康局総務課、こども家庭庁などを経て2025年7月より現職

2025年8月27日

ご出席の場合は、お手数ですが **9月24日（水）17:00まで**に必要事項をご記入のうえ、下記メールアドレス、もしくはFAX番号宛にご返信いただくか下記フォームへのご入力にてお申込みをお願いいたします。

Email : contact@kartz.co.jp FAX : 03-6730-9713
フォームURL (<https://forms.gle/VbmB7ef7VK48AgV1A>)
右記QRコードからもご登録可能です。



※日本語での説明を海外メディア向けに英語で逐次通訳いたします

ご来場 ・ オンライン いずれかに○をつけてご返信ください。

貴社名	
貴媒体名	
ご所属	
ご芳名	
参加人数	
スチール/ムービー	
ご連絡先 (当日ご連絡可能なもの)	TEL : E-mail :
個別取材ご希望	ご希望の場合、取材希望者にチェックをつけてご返信ください ☐ 一般財団法人未来医療推進機構 理事長 澤 芳樹 氏 ☐ 京都大学iPS細胞研究財団 研究開発センター長 塚原 正義 氏 ☐ 厚生労働省 医政局医薬産業振興・医療情報企画課 企画官 羽野嘉朗氏
備考欄	

＜本件に関する問い合わせ＞

「未来医療情報発信事業」（国内外メディア向け勉強会）広報事務局
佐藤（070-1288-6422）・北岡（070-1288-6436 ）・アリアル（080-3315-8194）
TEL : 03-6427-1627 FAX : 03-6730-9713 E-Mail: contact@kartz.co.jp